

3年生 「区のうつりかわりと人々の暮らし」

「七輪体験」

2月17日（月）に、社会「区のうつりかわりと人々の暮らし」の学習で、七輪体験をしました。体験を終えて、「マッチで火をつけるのがこわかった。」
「うちわであおぐと火が強くなった。」「お餅を焼くだけなのに時間がかかる。」
「七輪で焼いたお餅はとてもおいしかった。」と、たくさん感想を書いていました。普段は、スイッチ一つで火が付きますが、昔の道具を、実際に使うことで、そのよさや使うことの難しさを感じることができました。

